

地域密着型金融推進計画



地域密着型金融推進の基本方針

当金庫は、相互扶助の理念のもと、地域に生まれ地域で生きていく協同組織の金融機関であり、経営理念、基本方針（企業の目標）に則り、三つの基本方針に基づく地域密着型金融の取組を通じて、地域金融機関としての使命を果たすよう努めます。

- 信用金庫の原点に立ち「お客様」との「信頼関係」を強め地域経済の活性化に貢献します。
- 中長期的な視点に立ち「お客様」・「地域」が発展する持続可能な取組を実践します。
- 「お客様」・「地域」のニーズに応える課題解決型金融サービスを提供します。

- ◇ お取引先企業と日常的・継続的な、つながりを深めながら、経営目標や経営課題等を把握し、お取引先企業が主体的に実現・解決に向けて取り組むよう促します。
- ◇ 営業店と本部が連携し、積極的な企業訪問によって、お取引先企業のライフステージ等に応じた最適なソリューション（解決策）を提案します。
- ◇ お取引先企業の課題に応じて、他の金融機関、外部専門家、外部機関等と連携するとともに国や地方公共団体の中小企業支援施策の積極的な活用に努めます。

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- 企業との日常的・継続的な信頼関係の構築と強化
- ライフステージ等に対応した最適なソリューションの提案と支援
- 外部専門家・外部機関等との連携による専門的な知見・機能の活用
- 各業種に関する知識の向上と中長期的な専門的人材の育成

2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画

- 地方公共団体との「地方創生に関する連携協定」に基づく取組の継続と充実
- 関係機関や地域企業等との連携による各種地域情報の収集
- 地域経済の回復・成長に向けた取組や地域貢献活動への積極的な参画

3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

- マスメディア等の積極的な活用
- 金融仲介機能のベンチマークの活用による取組状況の開示

ライフステージ別ソリューション

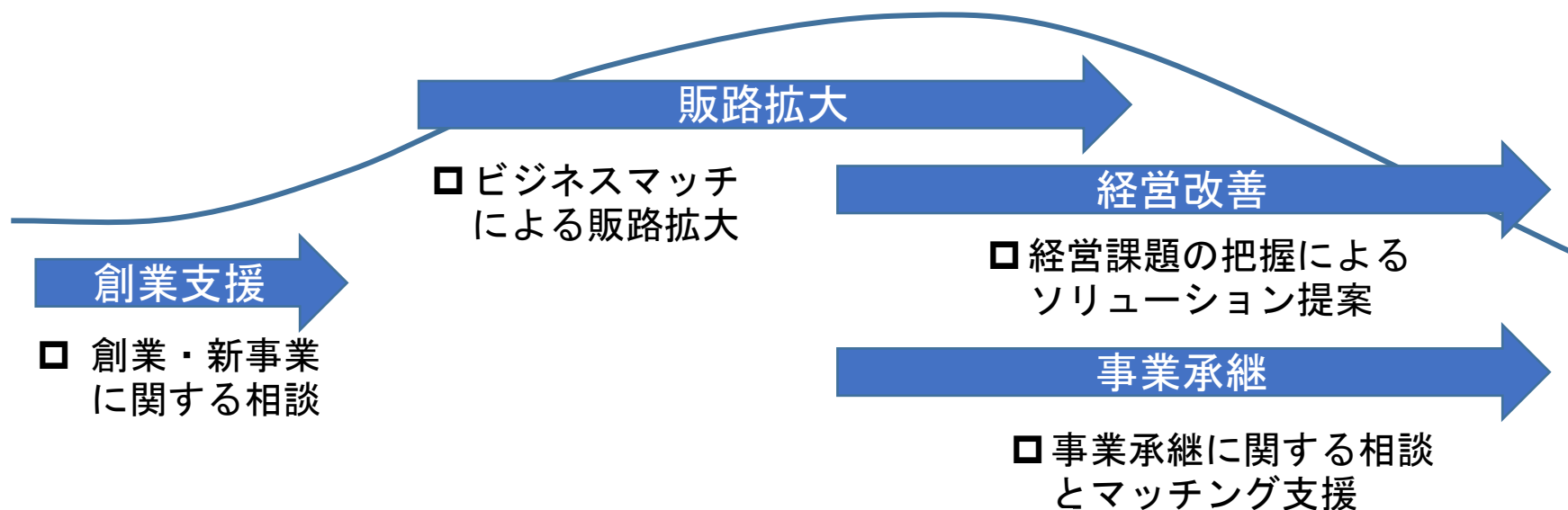
☺☺ Face to Face

黎明期

成長期

安定・停滞期

衰退期



ライフステージ共通の支援項目

- 事業計画策定
- 各種助成金の活用
- 外部専門家の活用
- 多様な資金の供給